

## 本日の懇談内容について

本日はお忙しい中、「2012年度草加の明日の保育を考える市長懇談会」にご参加いただきましてありがとうございます。さて本日は60分という限られた時間での開催となりましたために、別紙要望書の全ての内容について懇談することは難しいと予想されます。大変恐縮ではございますが、本日は要望書の中から以下の内容を中心に懇談をすすめていただくことにいたしました。何卒よろしくお願いたします。

### 【懇談項目】

#### <待機児童対策について>

2012年10月現在、草加市では待機児童数が373人となっており、私たち父母連は引き続き待機児童対策が最重要課題であると認識しています。今年度新設された2園の民間認可保育園をもって、保育園の新設の計画は一区切りついてしまいますが、待機児童対策についての現状認識と今後の見通しについてお聞かせください。

#### <父母連アンケートで要望の高かった項目について>

毎年行っている父母連アンケートで要望の高かった項目は以下のようになっています。草加市においてこれらについてどのように認識されているか、また今後の対策についてお聞かせください。

実現してほしい要望第1位：保育料の引き下げ

実現してほしい要望第2位：病気時に預けられる施設の拡充

実現してほしい要望第3位：保育職員の増員

#### <質の高い草加の保育の維持・向上と情報発信について>

①昨年度の市長懇談会では、今後民間についても、積極的に研修への呼びかけや支援をしていくとのことでしたが、昨年度と比較して、民間認可保育園と公立保育園における保育士研修（合同研修等）がどのように変わったについてお聞かせください。

②子ども子育て新システムが法案として可決され、近い将来、保護者が直接保育園と契約する状況が予想されます。一部の民間認可保育園においてはホームページ等で情報発信をしている園もみられますが、公立保育園も含め、まだ十分とはいえない状況と思われます。今後の草加市の保育園の情報公開について、市の見解をお聞かせください。

#### <公立保育園の存続意義と今後の建て替え対応について>

①民間認可保育園との実践交流で草加市全体の保育の質を高める意味でも、待機児童対策という点においても、既存の公立保育園を閉園することはあってはならないと私たちは考えています。草加市として、公立保育園の存続意義についてどのように認識しているか、また老朽化や再開発等に伴う保育園舎の建て替え・移転について今後の見通しをお聞かせください。

#### <草加市の育成保育について>

ア. 育成保育の保護者の就労は大変厳しい実態があります。入園申込にあたっては「草加市保育の実施に関する条例」の保育の実施基準（7）の適用、もしくは、就労予定や内職などでの特別枠での入園を検討してください。

イ. 育成対象児についても、ぜひ時間外保育・延長保育・土曜保育の希望者全員の受け入れをお願いします。また時間外保育・延長保育・土曜保育が可能となるよう、必要な人的配置をお願いします。

ウ. 近隣5市で出資している障がい児療育施設「中川の郷療育センター」は、交通の便が良くない地域にあり、障がいのある子どもを連れて通所することが難しいという声が寄せられています。草加市内もしくは最寄駅からの直通バスを運行する等の利便性の向上をお願いします。

エ. 昨年度の市長懇談会で「育成保育は公立保育園の責務」との発言があり、子育て支援センターとの連携の可能性を検討するとのことでした。障がいに関する保育士の専門研修等の現状をお聞かせください。

#### <その他（当日参加者から）>

以上